

# クリスマスを彩るヘンデル「メサイア」レクチャー(解説:鈴木優人)

(名前: )

メサイア(μωσν) = ( )語で「( )を注がれた者」という意味。

( )語では、( )(Χριστος)、つまり( )。

## 1 ヘンデルの「メサイア」はどんな曲？

( )の言葉を集めた( )の歌詞に、

ジョージ・フレデリック・ヘンデル George Frideric Handel が 1741 年に作曲した( )。

## 2 ヘンデルはどんな人？

( )と同じ 1685 年生まれ。ザクセンの( )に生まれた。

1706 年、( )に行き、オペラを吸収した。

1710 年、( )選帝侯の宮廷楽長となったが、

1712 年には( )に移住し、1727 年には正式に帰化した。

最初はオペラ作曲家として活躍するが、1740 年を境に活動が変わってゆく。

歴史ものの代表的なオペラ:( )、( )

ヘンデル最初のオラトリオ:( )※メサイアと同じ、ジェネズの歌詞

「メサイアは」聖書のパステッチョ？

多作家で知られ、「メサイア」はなんと( )日間で書き上げた。

ヘンデルの総作品数( )以上／オペラ( )本／オラトリオ( )本

### 3 メサイアはどんな歌詞？

全体は3部にわかれている。(第1部～第3部の3部構成)

( )の歌詞をあまり使わず、( )の視点を重視している。

第1部(序曲～第18曲): メシアの( )と( )、メシアの宣教

- ・ 序曲
- ・ 第8曲 O thou that tellest good tidings to Zion
- ・ 第14曲 Rejoice greatly

第2部(第19曲～第39曲): メシアの受難と復活

- ・ 第23曲 All we like sheep
- ・ 第36曲 Why do the nations
- ・ 第39曲 Hallelujah!

第3部(第40曲～第47曲): メシアによる救い

- ・ 第43曲 The trumpet shall sound
- ・ 第47曲 Worthy is the Lamb - Amen

### 4 バッハ・コレギウム・ジャパンはどんなグループ？

バッハなどのバロック音楽を( )を用いて、作曲家の意思になるべく寄り添うべく、

鈴木雅明によって1990年に作られた( )と( )。

2013年、約200曲現存するバッハの( )全曲録音を18年がかりで完成させる。

注目の楽器！

- ・ トランペット ( )や( )を用いない超絶技巧の楽器
- ・ ヴァイオリン ( )の( )でできた弦を( )の( )で弾く楽器
- ・ チェンバロ ヘンデル自身が弾いた楽器。( )を担当

## 5. 今回(2022年)のソリストはどんな人?

ソプラノ:ハナ・ブラシコヴァ

( )出身。20年3月BCJヨーロッパツアー『ヨハネ受難曲』および同タイトル新録音に出演。

アルト:アレクサンダー・チャンス

( )出身。カウンターテナーという( )を使った唱法の第一人者。

テノール:鈴木 准

東京藝術大学大学院を修了した後、音楽博士号を取得。BCJ国内外の公演・録音に参加。

作詞家・松本隆の現代語訳によるシューベルト:『冬の旅』、『白鳥の歌』をリリース。

バス:大西宇宙

武蔵野音楽大学大学院、ジュリアード音楽院卒業。

BCJ『メサイア』には2021年に引き続き2度目の出演。

指揮:鈴木雅明(BCJ 音楽監督) 合唱・管弦楽:バッハ・コレギウム・ジャパン

---

全38問中、何問正解しましたか?

クイズの空欄を全て埋められれば、あなたも『メサイア』博士に!

レクチャー動画では、解答の全てを紹介しているので、繰り返し確認してみよう。